



明延鉱山探検坑道のガイド案内

第八章

CONTENTS

これからの 鉱石の道

**日本の鉱山史を
体感・体験できる
歴史文化ミュージアム**

「鉱石の道」エリアには、かつて日本を代表する鉱山群があり、江戸時代には江戸幕府が経営し、明治期には初の官営鉱山として日本の近代化を支えました。

鉱山遺産や古い町並み、鉱山の暮らしと文化が色濃く残り、近世から現代までの鉱山の歴史、技術、生活史の変遷をたどることができる「歴史文化ミュージアム」ともいえる地域です。

「鉱石の道」の活動

養父市、朝来市、兵庫県では、鉱山遺産の活用をほかりながら地域活性化に取り組むため、平成19年（2007）に経済産業省の近代化産業遺産群33の認定を契機に「鉱石の道推進協議会」を設立しました。

また、平成29年（2017）には「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」資源大國日本の記憶をたどる73kmの轍」として、文化庁により

日本遺産に認定されました。

鉱石の道推進協議会では、地域のみなさんと一緒に「鉱石の道」の歴史、文化、景観が持つ価値や魅力を地域内外へ情報発信するとともに、他の様々な地域資源との連携による新たなツーリズムの創出にも取り組んでいます。

地域の元気を再び

私たちが暮らす但馬地域に残る鉱山の歴史、文化、景観などは未来へ伝えるべき大切な地域の「誇り」であり、「宝物」です。

こうした鉱山施設の一部は、今も現役の産業施設として稼働する一方で、観光、体験学習施設としても活用されています。

さらに元気なまちづくりに取り組む人々が活躍し、暮らしを営んでいます。これら全てがまさに、鉱山の歴史や生活史を貴重な地域遺産として未来に伝え、活用する活動なのです。

鉱石の道推進協議会は、行政・企業・地域のみなさんと一緒にこれらの地域遺産を生かした多彩な交流や活性化の取り組みを進め、「地域の元気」を再び取り戻すための活動を進めていきます。

主な地域の活動例



神子畑選鉱場跡のガイド案内

- ◆ 鉱石の道推進協議会… 鉱石の道の価値、魅力の情報発信と地域活性化活用の推進
- ◆ 「鉱石の道」明延実行委員会(養父市明延)… 明延探検坑道、一円電車の保存、活用
- ◆ NPO 法人一円電車あけのべ… 産業遺産の調査・研究と保存・活用、地域活性化事業
- ◆ 中瀬金山会(養父市中瀬)… 中瀬金山・金山町の保存、活用
- ◆ 神子畑鉱石の道推進協議会… 神子畑選鉱場跡ボランティアガイド、オリジナルグッズの作成
- ◆ NPO 法人モニターニュー… サイクリングイベントやインバウンド向け旅行商品の開発など
- ◆ 口銀谷の町並みをつくる会… ボランティアガイドや鉱山文化の情報発信
- ◆ NPO 法人いくのライブミュージアム… 鉱山町の写真収集とデータ保存
- ◆ 生野まちづくり工房井筒屋運営委員会… 井筒屋の管理とひな祭り等地域活性化活動
- ◆ 甲社宅運営委員会… 旧生野鉱山職員宿舎・志村喬記念館の管理とイベント運営
- ◆ 南の浅田邸管理委員会… 口銀谷銀山町ミュージアムセンターの管理運営
- ◆ 生野ひいきの会… 会員制まちづくり基金による地域イベントなどの支援
- ◆ 銀谷祭り実行委員会… 銀谷祭りの開催
- ◆ へいくろう祭り実行委員会… 生野銀山へいくろう祭りの開催

※地域の活動をさらに活性化するためのNPO法人化に向けた取り組みも進んでいます。